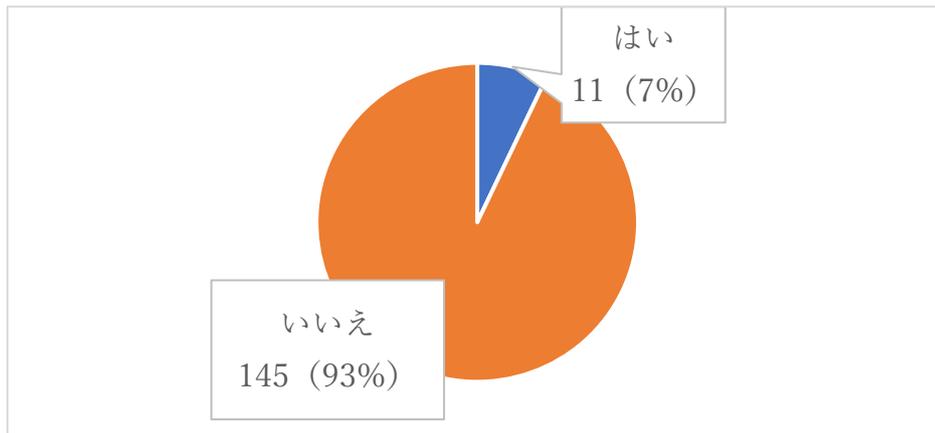
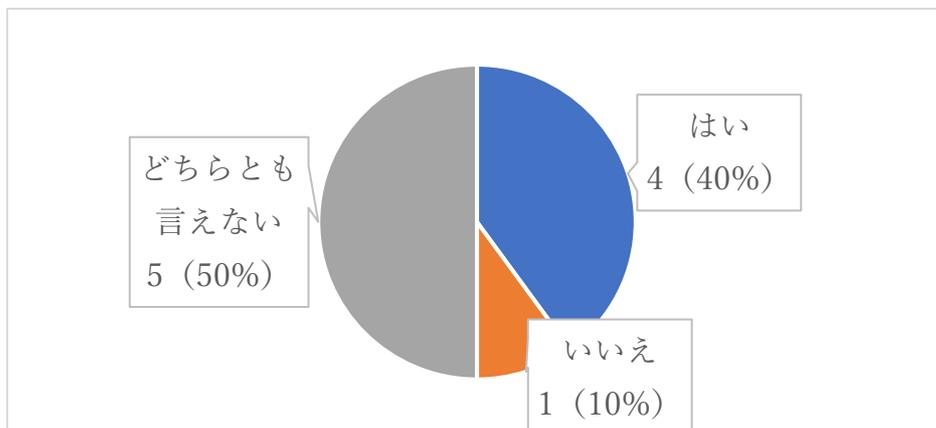


COVID-19 第 1 波流行期における NPPV および高流量鼻カニューラ酸素療法（ハイフローセラピー）の使用についてのアンケート（回答期間 2020 年 6 月 8 日～29 日）結果。
回答は全部で 172 施設よりいただきました。そのうち重複を除く 156 施設の回答をお示します。ご協力ありがとうございました。

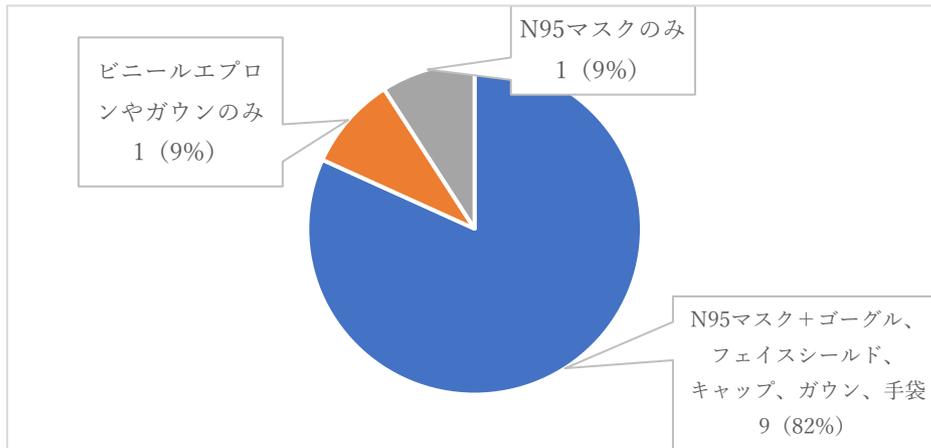
1. COVID-19（疑い例を含む）において NPPV（CPAP を除く Bilevel PAP）を使用したことはありますか？（回答数 156 施設）



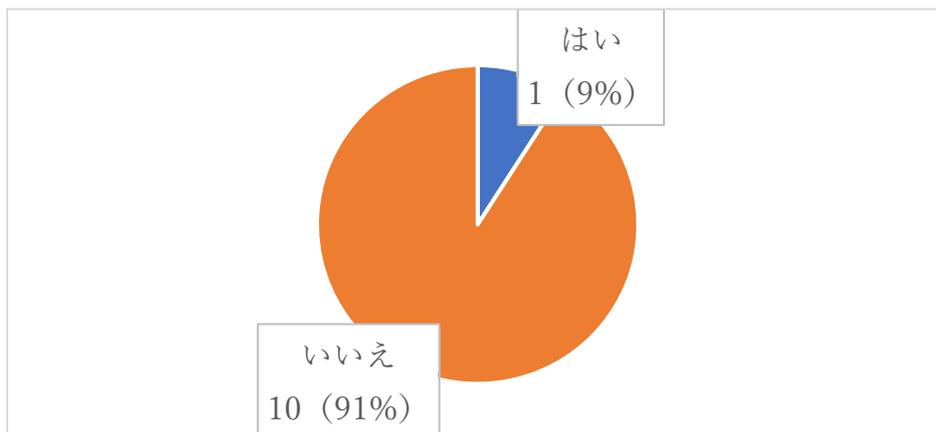
2. (1 で「はい」を選んだ施設のみ) NPPV（Bilevel PAP）は COVID-19（疑い例を含む）の治療手段として有効な印象がありましたか？（回答数 10 施設）



3. (1で「はい」を選んだ施設のみ) COVID-19(疑い例を含む)にNPPV(Bilevel PAP)を使用した際、医療者はどのような感染対策を行っていますか？(回答数 11 施設)



4. COVID-19(疑い例を含む)にNPPV(Bilevel PAP)を使用した際、医療者に感染した事例(もしくはその疑い)はありましたか？(回答数 11 施設)

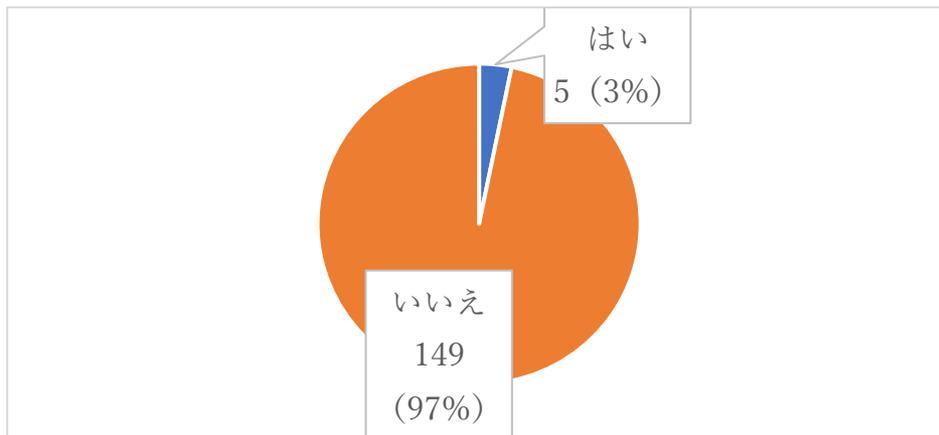


5. (1で「はい」を選んだ施設のみ) COVID-19(疑い例を含む)にNPPV(Bilevel PAP)を使用する際に注意していることを教えてください。(回答数 9 施設)

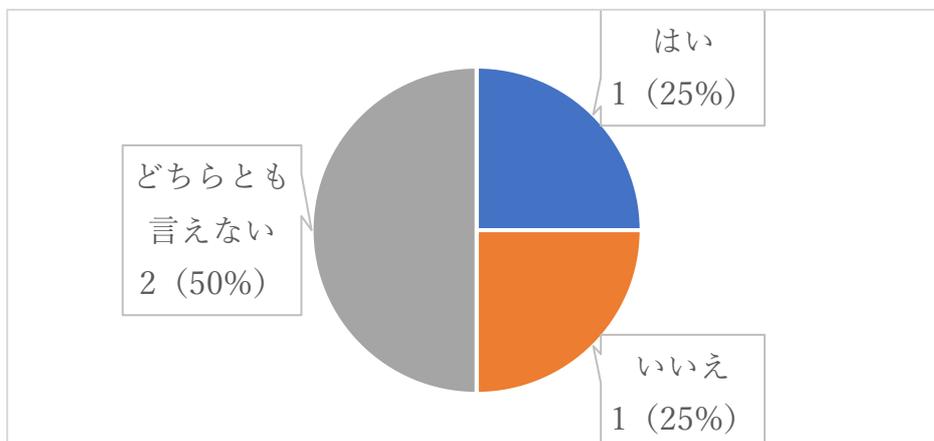
- ・看護師判断でサージカルマスクを装着させていたので、NPPVは有効に作用しなかったと思われる。
- ・初期に使用したのみで、その後は原則禁止になりました。
- ・陰圧個室で使用
- ・COPDの増悪や心不全に限って閉鎖回路でできるだけ、陰圧個室か簡易陰圧装置を用いる。
- ・個室隔離し対応
- ・個室

- ・院内感染を起こしたため、今後は対応症例を十分に考えてたとえ PCR 陰性の症例であっても陽性と考えて対応することになった
- ・陰圧個室
- ・原則代替案を模索している。

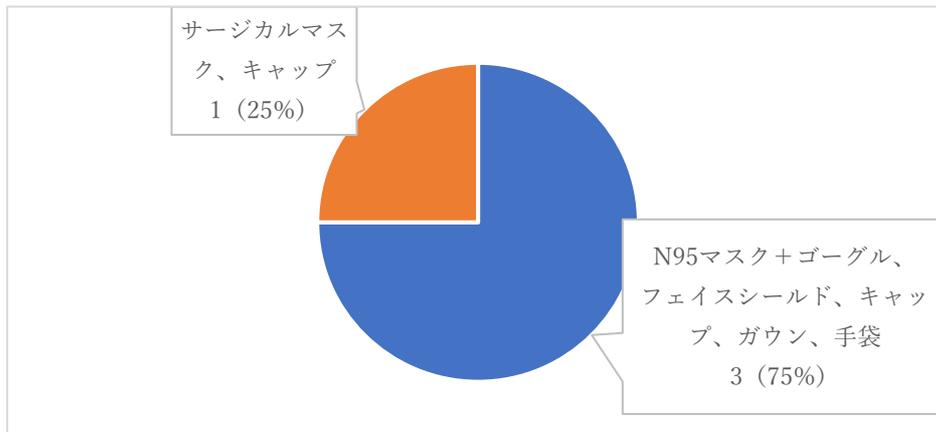
6. COVID-19（疑い例を含む）において CPAP（OSAS 治療目的ではなく急性呼吸不全目的で）を使用したことはありますか？（回答数 154 施設）



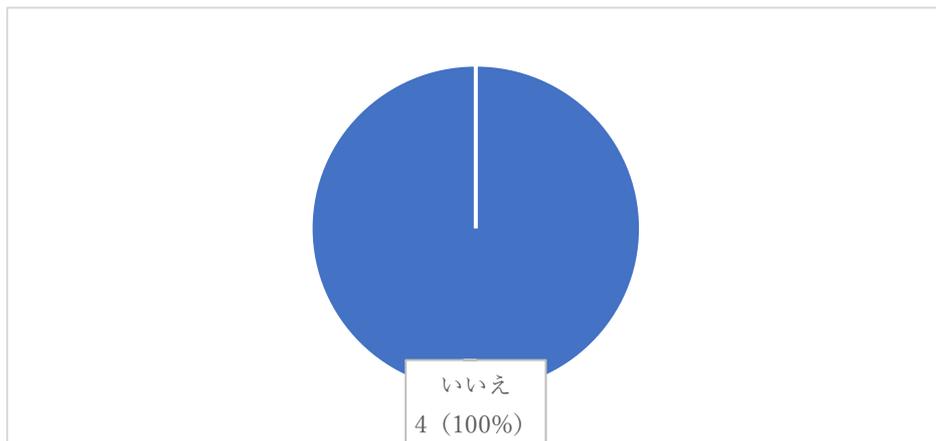
7. (6 で「はい」を選んだ施設のみ)CPAP（急性呼吸不全治療用）は COVID-19（疑い例を含む）の治療手段として有効な印象がありましたか？（回答数 4 施設）



8. (6で「はい」を選んだ施設のみ) COVID-19(疑い例を含む)にCPAP(急性呼吸不全用)を使用した際、医療者はどのような感染対策を行っていますか？(回答数4施設)



9. (6で「はい」を選んだ施設のみ) COVID-19(疑い例を含む)にCPAP(急性呼吸不全用)を使用した際、医療者に感染した事例(もしくはその疑い)はありましたか？(回答数4施設)

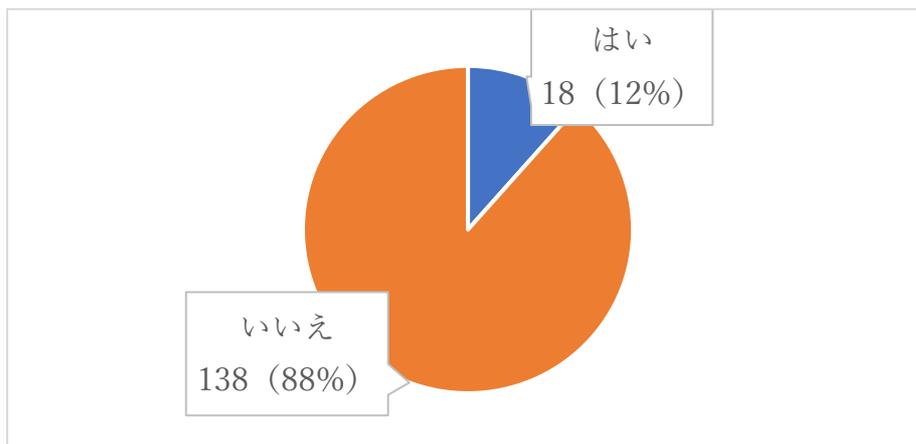


10. (6で「はい」を選んだ施設のみ) COVID-19(疑い例を含む)にCPAP(急性呼吸不全用)を使用する際に注意していることを教えてください。(回答数4施設)

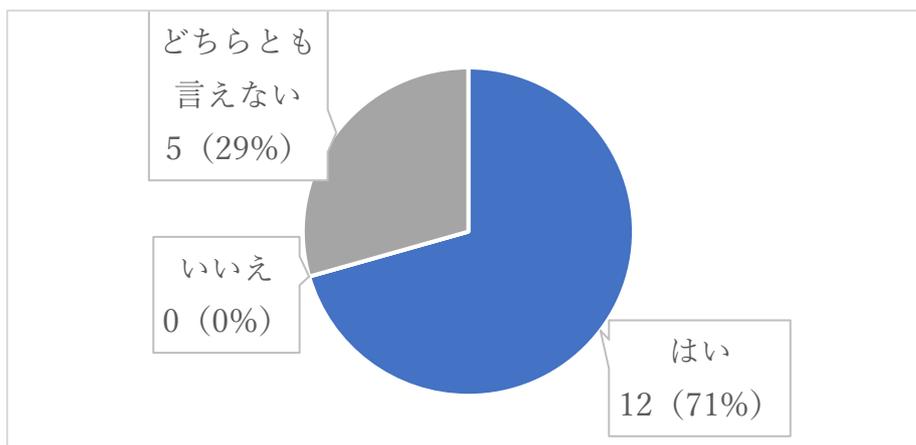
- ・ NPPVと同じ、V60など取り込み口にHEPAfilterのないものは用いない。
- ・ 個室隔離
- ・ 特にありませんがCOVID-19疑い例には使用不可としております。

感染症病棟で、通常の感染症患者に対する侵襲的処置と同様の対処としている。

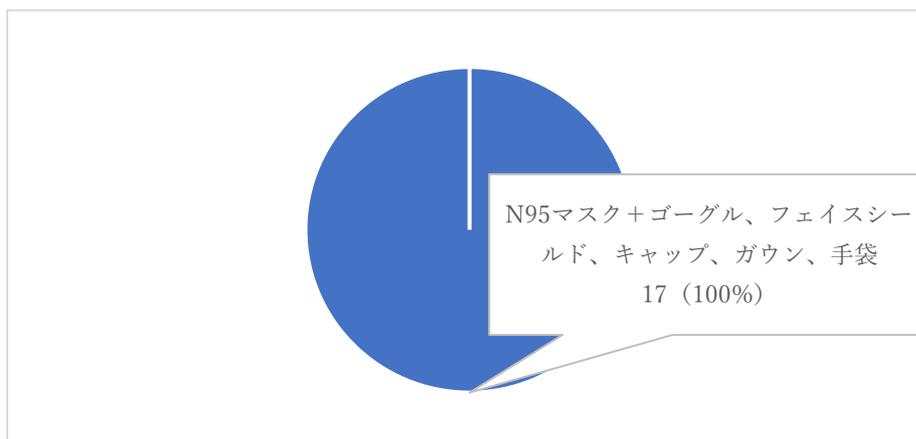
11. COVID-19（疑い例を含む）において HFNC を使用したことはありますか？（回答数 156 施設）



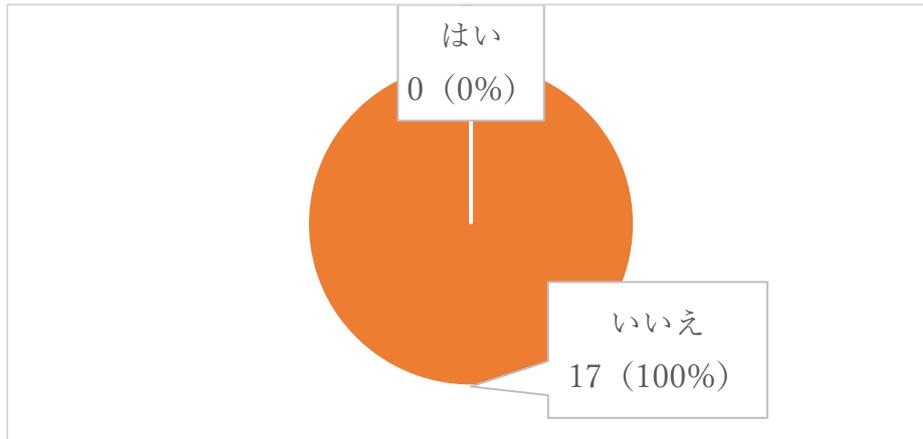
12. (11 で「はい」を選んだ施設のみ) HFNC は COVID-19（疑い例を含む）の治療手段として有効な印象がありましたか？（回答数 17 施設）



13. (11 で「はい」を選んだ施設のみ) COVID-19（疑い例を含む）に HFNC を使用した際、医療者はどのような感染対策を行っていますか？（回答数 17 施設）



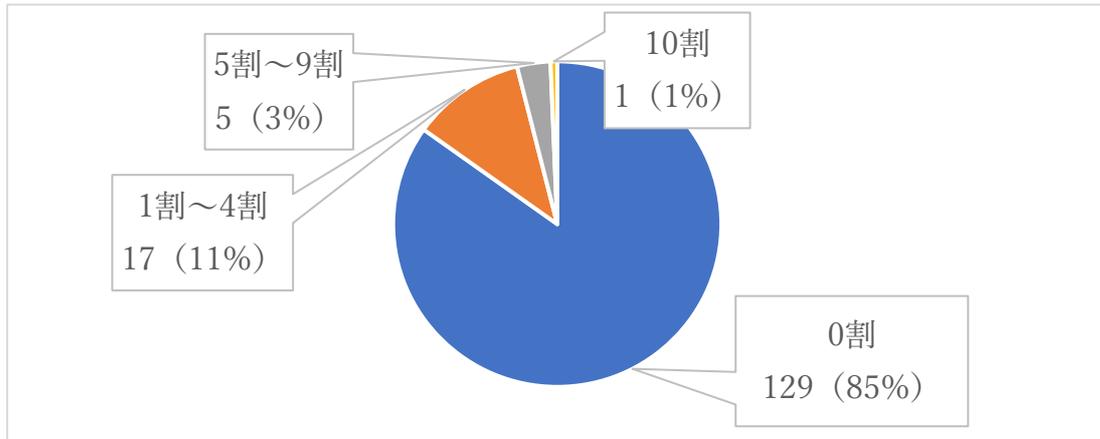
14. (11 で「はい」を選んだ施設のみ) COVID-19 (疑い例を含む) に HFNC を使用した際、医療者に感染した事例 (もしくはその疑い) はありましたか? (回答数 17 施設)



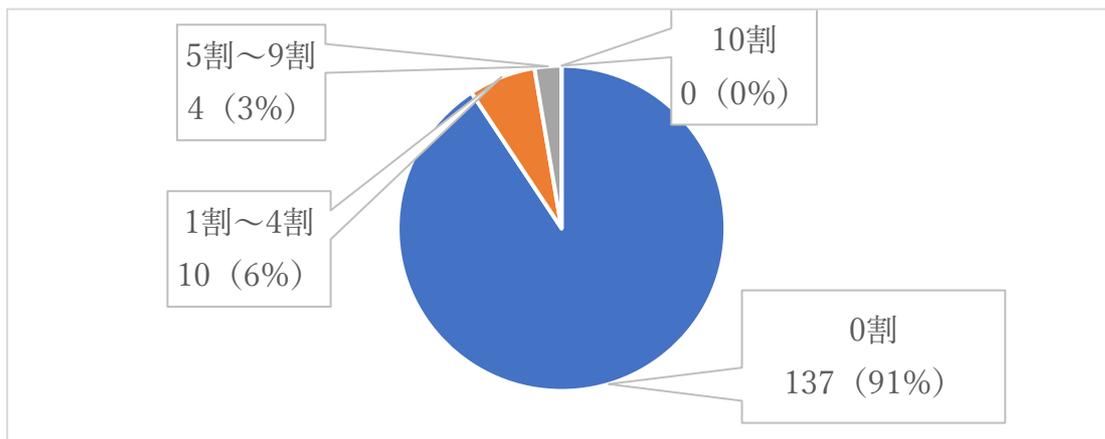
15. (11 で「はい」を選んだ施設のみ) COVID-19 (疑い例を含む) に HFNC を使用する際に注意していることを教えてください。 (回答数 16 施設)

- ・陰圧個室を使用
- ・流量を 30-40L, その上からサージカルマスクを着用
- ・特にありません。あれば参考にしたいので公表できるものはよろしくお願ひします
- ・初期に使用しましたが、その後原則禁止になりました。
- ・使用は 1 例のみ、原則は使用しない。
- ・陰圧個室使用
- ・医療者の PPE を確実にする
- ・個室の場合のみ
- ・リザーバー付き酸素マスクで PaO₂ 60 torr 以下になった時点で ICU 管理となり、HFNC から始められています。
- ・陰圧室へ移動してから使用します。
- ・従来エアロゾル産生の危険性から使用しておりませんでした。人工呼吸器使用の適応・希望のない方で酸素需要が増加した場合に使用を開始しました。陰圧病棟で使用しており、F&P の Optiflow を使用。患者本人にできるだけサージカルマスク着用をさせています
- ・エアロゾル対策
- ・陰圧個室
- ・リザーバーまでに行っていることが多い。できる限り回避して人工呼吸器管理を考慮する。
- ・可能な限り陰圧室を使用

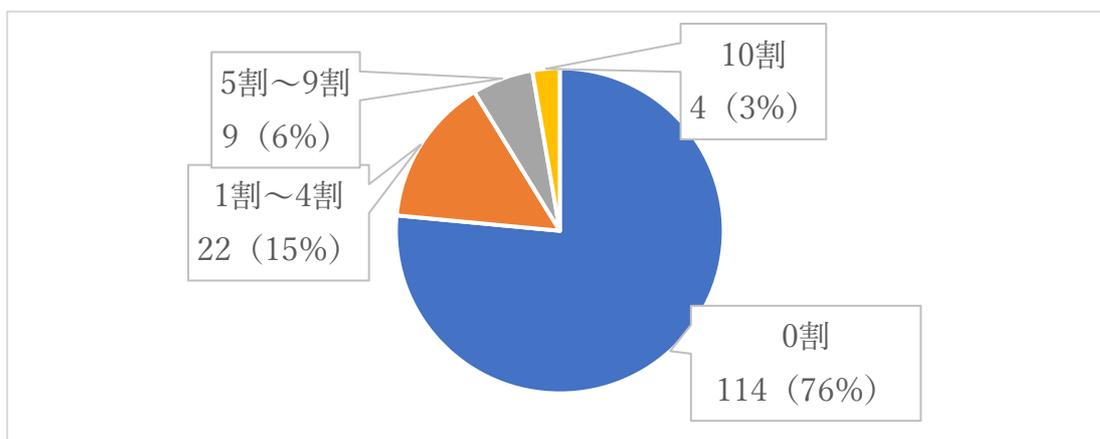
16. COVID-19（疑い例を含む）において酸素療法のみでは管理が困難な場合、NPPV（Bilevel PAP）をどの程度の割合で使用していますか？（回答数 152 施設）



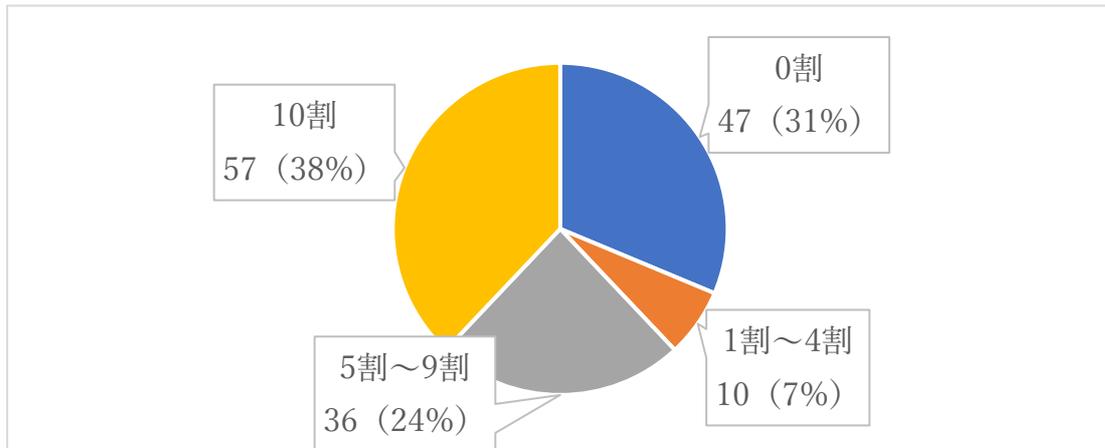
17. COVID-19（疑い例を含む）において酸素療法のみでは管理が困難な場合、CPAP（急性呼吸不全用）をどの程度の割合で使用していますか？（回答数 151 施設）



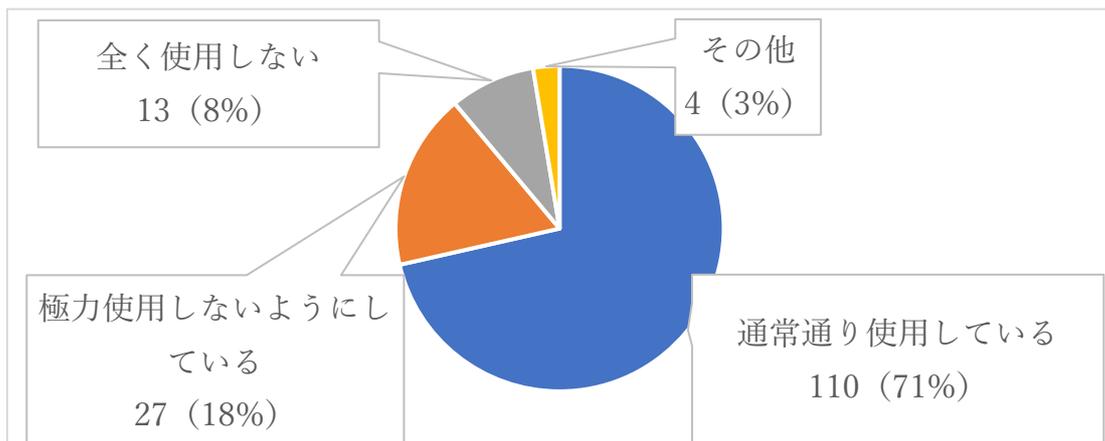
18. COVID-19（疑い例を含む）において酸素療法のみでは管理が困難な場合、HFNC をどの程度の割合で使用していますか？（回答数 149 施設）



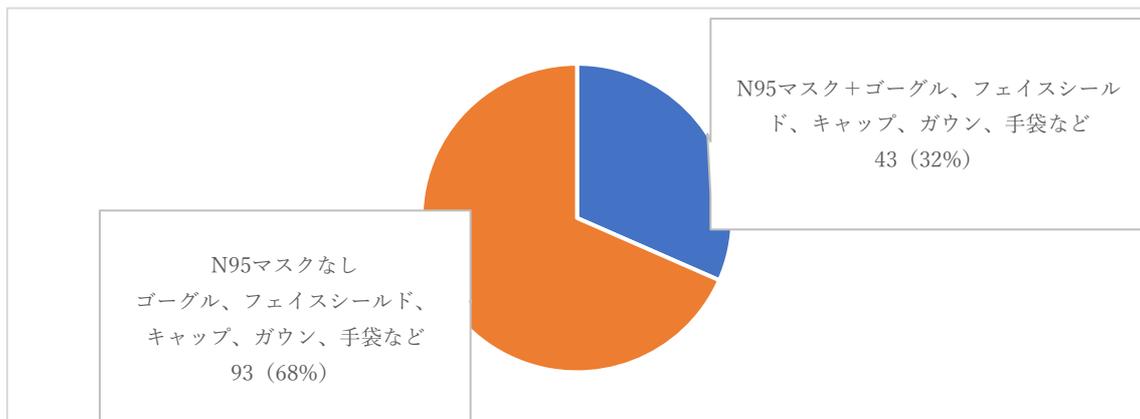
19. COVID-19（疑い例を含む）において酸素療法のみでは管理が困難な場合、挿管人工呼吸をどの程度の割合で使用していますか？（回答数 150 施設）



20. COVID-19 を積極的には疑わない呼吸不全の症例に対して、NPPV（Bilevel PAP）や CPAP（急性呼吸不全用）、HFNC を使用していますか？（回答数 154 施設）



21. COVID-19 を積極的には疑わない呼吸不全の症例に、NPPV（Bilevel PAP）や CPAP（急性呼吸不全用）、HFNC を使用する際どのような感染対策を行っていますか？（回答数 136 施設）



22. COVID-19 を積極的には疑わない呼吸不全の症例に、NPPV（Bilevel PAP）や CPAP（急性呼吸不全用）、HFNC を使用する際に注意していることを教えてください。（回答数 93 施設）

—重複をなるべく避けて代表的コメントを抽出した—

- ・ユニバーサルプレコーション
- ・できるだけ早く SARS-CoV-2 PCR を行い、患者の不利益にならないように心がけている
- ・ウイルスは発病から 7 から 10 日ほどで感染性がなくなっている。呼吸状態が悪化するころにはウイルスは感染性がない可能性が高い。積極的に HFNC を使用して、医療崩壊を起こさない効率的な治療を心がける必要がある。
- ・空気感染対策
- ・このようなケースにはコロナ PCR 検査が必須です
- ・院内感染制御ルールの順守
- ・感染防御のため個室
- ・経過中 COVID-19 が少しでもあれば IPPV を検討
- ・今までの呼吸不全患者と同様の対応をしています。
- ・積極的に疑う症例でなくとも COVID-19 の可能性はあると考えて極力対処するようにしています（エアロゾル発生が考えられる際は上記装備で。N95 は在庫等の関係からルーチンには難しいばあいがあります）。
- ・呼吸不全肺炎は入院後数日間の臨床経過（RTPCR を含め）で COVID-19 が否定的されるまでは、疑似症としての扱いとしています。否定後は通常の感染対策サージカルマスク・ガウン・手袋となります。
- ・接触人数を減らす
- ・入院時にスクリーニング行い主治医の判断で院内で LAMP 検査を実施している。地域蔓延期には変更する可能性があるが、現時点では通常通り。
- ・詳細な問診でコロナの可能性が極めて低いことを確認する。少しでも疑いが残るなら使わない。
- ・吸痰は最小限行う。できるだけ、担当看護師を限定する。
- ・以前は使用していなかったゴーグルやフェイスシールドを追加している。
- ・HFNC はマスク着用のうえ使用可。NPPV、CPAP は PCR 陰性確認まで個室隔離
- ・完全否定は困難なため、換気、医療者の感染防護。面会制限を厳重に。